

【学力向上フロンティアスクール用中間報告書様式】（小学校用）

都道府県名	京都府
-------	-----

学校の概要（平成15年4月現在）

学校名	京都市立鳳徳小学校								
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特殊学級	計	教員数
学級数	2	2	2	2	2	2	1	13	15
児童数	53	42	42	42	51	41	3	274	

研究の概要

1. 研究主題

問題意識をもち，筋道を立てて考え，自ら学ぶ子を育てる

2. 研究内容と方法

(1) 実施学年・教科

<p>全年生・算数</p> <p>学年によって，子どもの理解度の格差があり，生きる力を育む基礎・基本の定着を図るため。</p>

(2) 年次ごとの計画

平成14年度	<p>テーマ</p> <p>個を生かす指導法の工夫</p> <p>研究の見通し（仮説）</p> <p>一人ひとりに応じた指導法により，学ぶ楽しさ，わかる喜びを実感し，さらに自分の学習を広げ，深めることができる。</p> <p>研究の内容・方法</p> <p>学びの授業 ア算数的活動 イ個のよさを生かす ウ実生活との結びつき</p> <p>指導と評価の一体化 ア評価を生かす指導 イ自己評価 ウ補助簿の活用</p> <p>工集团的思考</p> <p>基礎・基本の充実 ア補助的な学習と発展的な学習 イ少人数教育</p>
--------	---

平成15年度	<p>テーマ</p> <p>個を生かす指導法の工夫</p> <p>研究の見通し</p> <p>一人ひとりに応じた指導法により，学ぶ楽しさ，わかる喜びを実感し，さらに自分の学習を広げ，深めることができる。</p> <p>研究の内容・方法</p> <p>指導法，指導形態による個に応じた少人数教育の推進</p> <p>指導と評価の一体化 学校評価システムの確立</p> <p>基礎・基本の定着 補助的学習・発展的学習の教材開発</p>
--------	---

平成16年度	<p>テーマ</p> <p>個を生かす指導法</p> <p>研究の見通し</p> <p>一人ひとりに応じた指導形態，指導方法により，生活に結びついた学習が定着する。</p> <p>研究の内容・方法</p> <p>個に応じた指導 課題別，コース別学習の全学年のシステム化</p> <p>指導と評価の一体化 実践を通じた授業改善の確立</p> <p>基礎・基本の確実な定着 補助的学習・発展的学習の充実とプログラム化</p>
--------	---

(3) 研究推進体制

研究推進委員会

<各部> 三つのプロジェクト 評価部 情報・分析部 教材開発部
<各学年部会> 低学年部会 中学年部会 高学年部会 養護育成部会

平成15年度の研究成果及び今後の課題

1. 研究成果

コンピュータやホワイトボードを活用した指導法の工夫や教材開発、算数コーナーなどの環境を整備することにより、子どもが興味・関心を示し、意欲が高められ、自ら学ぶ取組ができた。
算数診断テストの結果、平均値が落ちていた「量と測定」の領域の学力が向上した。
課題別学習やコース別学習などを進めることで、一人ひとりの子どもの意欲・関心が高まり、補充的な学習や発展的な学習などの個に応じた指導を通して、基礎・基本の内容を確実に身につけることができ、発展的な学習の充実を図ることができた。学力のとらえ方で、算数的思考・算数的価値を大切にするなど教職員の意識改革が図られた。
評価規準を明らかにした評価方法を実践することにより、より個に応じた指導が深まった。

2. 今後の課題

基礎・基本の定着を図る取組を一層充実させ、教材開発及び発展学習の教材化を進める。
算数的活動のねらいを明確にし、全学年を見通して系統立てたカリキュラムの編成を進める。
指導と評価の一体化を図る評価システムの確立。
個を生かし、授業改善を図るための指導方法、指導形態のあり方。

学力等把握のための学校としての取組

学校独自のテストを作成 年2回の実施
京都市学力実態調査 全学年での実施
観点別学力到達度診断テスト（日本標準のCDT モニター）

フロンティアスクールとしての研究成果の普及

平成15年6月20日 京都市立鳳徳小学校 『個に応じた指導と授業に生かす評価』
全市・全国教職員 本校保護者・地域 研究授業5年・研究報告会・研究協議会・講演会 講師 清水 清海筑波大学助教授
平成15年11月28日 京都市立鳳徳小学校 全市・全国教職員 本校保護者・地域 研究授業1年4年6年・研究報告会・研究協議会

平成16年1月30日 京都市立鳳徳小学校 『個に応じた指導方法』全市・全国教職員 研究授業3年・研究報告会・講演会 講師 清水 清海筑波大学助教

次の項目ごとに、該当する箇所をチェックすること。（複数チェック可）

【新規校・継続校】	1 5 年度からの新規校	1 4 年度からの継続校		
【学校規模】	6 学級以下 1 3 ~ 1 8 学級 2 5 学級以上	7 ~ 1 2 学級 1 9 ~ 2 4 学級		
【指導体制】	少人数指導 一部教科担任制	T . T による指導 その他		
【研究教科】	国語 生活 体育	社会 音楽 その他	算数 図画工作	理科 家庭
【指導方法の工夫改善に関わる加配の有無】		有	無	